

静岡赤十字病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

承認番号 研究課題名	NO 2018・24 A 病院の妊娠糖尿病妊婦の傾向と保健指導について
当院の実施責任者研究 及び職名	入退院療養支援課 柿宇土敦子 1-6 病棟 助産師長 鈴木知代 助産師 西岡恵美 長坂愛里
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
研究期間（西暦）	平成 26 年 4 月～平成 29 年 3 月
研究の目的	過去 3 年間の妊娠糖尿病患者における妊娠期から産後までの傾向を把握すると共に、産科において助産師が実施できる指導を検討すること。
研究の内容	<p>現在、妊娠糖尿病を発症した女性は、そうでない女性に比べて糖尿病に移行するリスクが 7.4 倍と高値であり、分娩を終えても定期的な受診が推奨されております。そのため、妊娠糖尿病患者にとって、妊娠中の厳重な血糖管理だけでなく、その後の糖尿病発症予防も非常に重要な課題であるといえます。そこで、平成 26 年 4 月～平成 29 年 3 月までに産院の妊娠糖尿病患者の妊娠期から産後までの傾向を分析・把握し、更には産後の保健指導の検討を行って、今後のケアに活かしていきたいと考えております。</p> <p>調査内容は以下項目となります。</p> <ul style="list-style-type: none">② 初産婦 経産婦② 非妊娠時 BMI③ 内科介入の有無と管理方法④ 分娩方法⑤ 出生児の状態⑥ 出産 1 ヶ月後の健診、受診状況⑦ 出産後 75g 空腹時経口ブドウ糖負荷試験結果 <p>上記の項目を数値化し、分析していきます。</p>

<p>個人情報の取扱い</p>	<p>研究の不参加によって、不利益が生じることは一切ないことを保証します。</p> <p>研究データは外部からのアクセスが出来ないパスワードで管理された院内コンピューターの電子カルテより収集します。更に得たデータはパスワード管理をしたフォルダにて保存し、収集したデータは研究終了後には破棄します。データは専ら集計・数値化しており、個人が特定できる情報は使用しておりません。</p> <p>研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。</p>
<p>問い合わせ先 (拒否等受付窓口)</p>	<p>【研究担当者】</p> <p>所属：静岡赤十字病院</p> <p>氏名：柿宇土 敦子（入退院・療養支援課）</p> <p>住所：静岡県静岡市葵区追手町 8-2</p> <p>電話：054-254-4311</p>